

令和4年3月2日

不審メールに関するお詫びとお知らせ

株式会社 リンクス

関係各位の皆様

この度、弊社および弊社関係者を名乗る不審メール（なりすましメール）が多数送信され、事実関係を調査しましたところ、弊社のパソコンがマルウェアに感染していることが判明しました。この影響により、弊社と過去にメール連絡をされたお取引先様へ不審メールが送信された可能性があることをお知らせ致します。

お取引先様および関係者の皆様には、多大なご迷惑とご心配をお掛け致しますこと、深くお詫び申し上げます。

本件の経緯及び今後の対応については、下記の通りご報告いたします。

記

1. 事実の概要

弊社パソコンが「Emotet（エモテット）」と想定されるウィルスが含まれる攻撃メールにて感染。

※ 令和4年2月25日（金）午前11時頃になりすましメールの添付ファイルを開封し感染したものと考えます。（社内2名のパソコンが感染）

「Emotet」は近時感染が拡大しており、独立行政法人情報処理推進機構も注意喚起を行っているウィルスです。特徴は、攻撃メールの受信者が過去にメールのやりとりをしたことのある実在の相手の氏名、メールアドレス、メール内容の一部が攻撃メールに悪用され、「正規のメールへの返信を装う」内容となっている点です。

【弊社にて確認した不審なメールの一例】

※ 下記以外にも類似したパターンで発信されている可能性がありますので、十分ご注意ください。

差出人：弊社の社員名、弊社のお取引先様名、関係者名
(ただし、メールアドレスは攻撃者が用意したメールアドレス)

件名：RE：(過去にやりとりしたメールの件名)

添付ファイル：×××××.doc (ワードやエクセルファイルが添付されている)

- ・過去にやりとりがあったメールと関係を連想させる簡単な文書
- ・弊社社員の名前が入っている
- ・過去にあった実際のメールのやりとりが文末に挿入
- ・記載されている連絡先は架空のもの

2. 弊社および弊社関係者を名乗る不審メールを受け取られたお取引先様へのお願い
メールの添付ファイルやメール文中のURLは開かないようにお願いします。

二次感染の恐れがあります。

不審メールの見分け方

発信元のメールアドレスは攻撃者のものなので、通常使用しているものとは違います。
連絡先として記載されている電話番号は架空のものです。

区別がつかない場合は、メールは開けずに従来からの電話番号に連絡してください。

3. 現時点での状況

現時点では不審メールに悪用された以外、本件を悪用した事例は報告されていません。
不審メールの発信は、令和4年2月25日(金)からとなっており、それ以降のメールには特にご注意をお願いします。

4. 今後の対応

弊社では、上記事態を重く受け止め、今後はこのような事態が発生しないよう、専門家指導のもと、再発防止に向けて個人情報の管理強化・徹底に努め、信頼回復に全力を尽くしてまいります。また、発生した問題については、誠意をもって対応をする意向であります。

【本件に関するお問い合わせ窓口】

担当者： 弊社代表取締役： 佐藤 正人 電話連絡先： 090-4521-3259
 弊社担当取締役： 手塚 宣仁 電話連絡先： 090-8591-4686

以上